

歴史・教訓に減災を学ぶ見学会 (地震・津波編)

～ 静岡県湖西市、浜松市で安政東海地震・津波の歴史を探り
迫りくる巨大地震・津波への備えについて考える ～

- 開催日 / 平成25年 **6月29日** (土) [雨天決行]
※但し、大雨警報等が発令されている場合は中止する場合があります。
- 募集人数 / 30名程度 (先着順)
- 参加費 / 無料 ※行程には昼食としてご当地の名物「うなぎ」を考えていますので、
昼食代として2,500円をご用意いたします。

国指定特別史跡新居関所(写真提供:湖西市教育委員会)



新居関所は1854年(嘉永7年)の地震・津波で倒壊したため、
1855年(安政2年)に建てられたものです。明治以降、学校・町役
場として使用され日本で唯一現存する関所です。

白須賀宿は、潮見坂下の現在の元宿にあったのですが、
宝永4年(1707年)の地震・津波により、大半の家が
流されてしまったため、翌年坂上に所替えをしました。



白須賀宿歴史拠点施設「おんやど白須賀」
(写真提供:湖西市教育委員会)

中部支部管内で発生が危惧される巨大台風、巨大地震・津波及び大規模土砂災害等の巨大自然災害。

これらの巨大自然災害に対する備えについて、過去に発生した歴史的巨大自然災害の爪痕調査や災害の被災地における防災の取組みの調査を行い、今に伝わる先人たちの減災の知恵を理解したうえで、現地において巨大自然災害に対する備えについて討議を行います。

今回は、南海トラフ地震で被災が想定される静岡県湖西市及び浜松市を訪れ、歴史・教訓に減災を学ぶ機会とします。

歴史・教訓に減災を学ぶ見学会 (地震・津波編)

日 時：平成25年6月29日(土)
見学先：静岡県湖西市、浜松市

集合場所詳細:

概略スケジュール

08:00 受付(名古屋駅)

08:30 出発(")

10:00 受付(豊橋駅)

10:10 出発(")

【現地視察】(10:40~14:00)
しらすがしゆく

・白須賀宿 (湖西市)

あらいせきしょあと

・新居関所跡(")

一 昼 食 一

きさじんじゃ

・岐佐神社 (浜松市)

【フォーラム】(14:30~16:00)

テーマ:この地の歴史に学ぶもの

・講話(歴史地震・津波の背景)

・巨大自然災害の備えについて

(浜松市内)

16:00 解散(浜松駅)

18:00 解散(名古屋駅)

※視察場所は変更になる可能性がありますのでご了承下さい

募集人数：30名程度

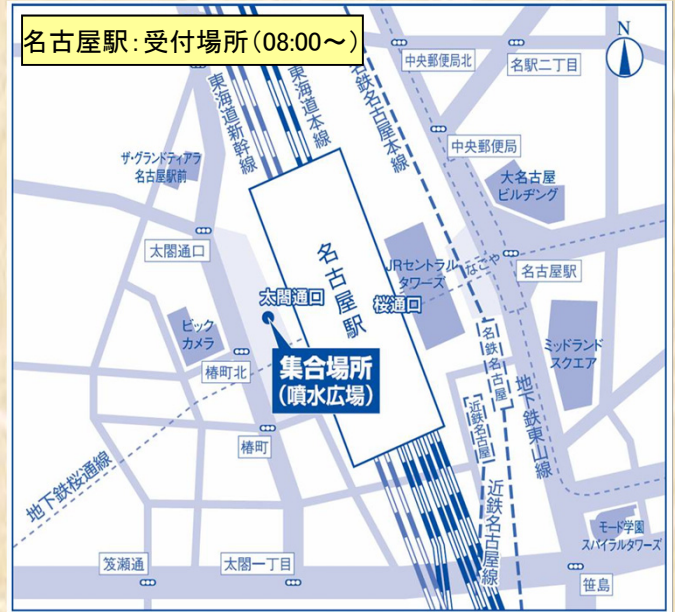
参加費：無料

※行程には昼食としてご当地の名物「うなぎ」を考えていますので、昼食代として2,500円をご用意願います。

集合場所：名古屋駅太閤通口噴水広場

豊橋駅東口 豊橋信用金庫前

解散場所：浜松駅、名古屋駅



お申込み方法

下記の要領で記入いただき、6月15日(金)必着で電子メールにてお申し込みください。

土木学会中部支部 E-mail / jsce758@quartz.ocn.ne.jp

【注意事項】

※申込みは右記の通り、参加者の氏名・住所・電話番号・年齢・職業(会社員・公務員・自営業など)・希望の集合場所、解散場所を記入の上、電子メールにて申し込み下さい。

※申込み多数の場合は、先着順で決めさせていただきます。

※結果は6月21日(金)までにメールにてお知らせします。

なお、それまでに返信がなければ、お手数ですが下記の問合せ先に確認をお願いします。

※大雨警報等の出ている場合を除き雨天でも実施します。なお、中止とする場合は、中止決定後できるだけ早い段階でメール等にて連絡いたします。

※申込みによって得られた個人情報は本目的以外には使用せず、事務局が安全に管理するとともに、現地調査・討論終了後は責任を持って廃棄します。

お申込み・お問合せ先

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-26ポラ名古屋ビル8F

土木学会中部支部 中部地方巨大災害タスクフォース 事務局

TEL 052-222-3705 E-mail jsce758@quartz.ocn.ne.jp

メールの書き方

宛先: jsce758@quartz.ocn.ne.jp

件名: 「歴史・教訓」参加申込み

本文:

・参加者の氏名、住所、電話番号、年齢、職業(会社員・教員・公務員・自営業・その他)
・希望の集合場所(名古屋駅又は豊橋駅)
・希望の解散場所(浜松駅又は名古屋駅)

※電話番号は中止・緊急時に連絡が取れる番号(携帯電話)を記入して下さい。